

いしみなど
石港遺跡発掘調査現場の一般公開を実施

— 古墳時代の集落の様子を間近にご覧いただけます —

燕市では、大河津分水路開削工事の際に古墳時代の土器と子持勾玉こもちまがたまが出土したことから存在が知られていた石港遺跡に関して、昨年度から発掘調査を実施してきました。上層部分の調査が進んできたため、石港遺跡の現地説明会を開催します。

【石港遺跡現地説明会の概要】

- 1.日 時：7月1日（土）
午前10時～正午、午後1時～3時
（受付は午後2時30分まで）
- 2.場 所：石港遺跡発掘調査現場
- 3.内 容：検出された遺構や出土品を公開
（調査員の説明あり）
- 4.会場図：



新潟寺泊線「太田」交差点から寺泊方向へ進み、信濃川大河津分水路右岸堤防道路（分水寺泊線）を、渡部橋手前で国上山方面へ右折してすぐの現場事務所へお越しください。
発掘調査現場へ順次ご案内いたします。



5.その他：

- ・駐車場には限りがあるため、乗り合わせてお越しください。
- ・悪天候の場合、現場事務所で出土品等の公開のみ行います。
- ・河川の水位上昇や気象状況等により説明会を中止することがあります。
中止の際は市公式ホームページでお知らせします。

石港遺跡とは…

1,500～1,700年前の古墳時代の遺跡で、上層（古墳時代中～後期）と下層（古墳時代前期）に分かれており、多くの土器の他、建物跡やお墓の跡と推定される土坑などの遺構が見つかっています。

「子育てするなら燕市で」



には理由がある。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：松島
電話：0256-63-7002（直通）